

2021 年版 鼠径部ヘルニア分類(新 JHS 分類)

原則

- 術中所見によって、ヘルニア門の位置と大きさに基づいて分類する。
- ヘルニア門の大きさは成人の 1 横指 = 1.5cm として測定する。
- 鼠径部アプローチと腹腔鏡下アプローチのいずれにも適用する。
- L= lateral, M= medial, F= femoral とする。

L 型: 間接(外)鼠径ヘルニア 下腹壁動静脈の外側で、内鼠径輪から脱出するヘルニア

L 1 型: 間接(外)鼠径ヘルニア(軽度)

ヘルニア門 $\leq$ 1.5cm (ヘルニア門は第 2 指先端で 1 横指以下)

L 2 型: 間接(外)鼠径ヘルニア(中等度)

1.5cm<ヘルニア門<3cm(ヘルニア門は 1 横指より大きく、2 横指未満)

L 3 型: 間接(外)鼠径ヘルニア(高度)

3cm $\leq$ ヘルニア門 (ヘルニア門は 2 横指以上)

M 型: 直接(内)鼠径ヘルニア 下腹壁動静脈の内側で、鼠径管後壁から脱出するヘルニア

M 1 型: 直接(内)鼠径ヘルニア(軽度)

ヘルニア門 $\leq$ 1.5cm (ヘルニア門は第 2 指先端で 1 横指以下)

M 2 型: 直接(内)鼠径ヘルニア(中等度)

1.5cm<ヘルニア門<3cm(ヘルニア門は 1 横指より大きく、2 横指未満)

M 3 型: 直接(内)鼠径ヘルニア(高度)

3cm $\leq$ ヘルニア門 (ヘルニア門は 2 横指以上)

F 型: 大腿ヘルニア 大腿輪から脱出するヘルニア

F 1 型: 大腿ヘルニア(軽度)

ヘルニア門 $\leq$ 1.5cm (ヘルニア門は第 2 指先端で 1 横指以下)

F 2 型: 大腿ヘルニア(中等度)

1.5cm<ヘルニア門<3cm(ヘルニア門は 1 横指より大きく、2 横指未満)

F 3 型: 大腿ヘルニア(高度)

3cm $\leq$ ヘルニア門 (ヘルニア門は 2 横指以上)

併存型: L 型、M 型、F 型のうち、2 つ以上のヘルニアが併存した場合

併存するヘルニアを L1~3 型、M1~3 型、F1~3 型の中から選択する

特殊型: L 型、M 型、F 型に属さない鼠径部に発生する特殊なヘルニア

再発: 初発ヘルニア分類に従う。初めに R(再発回数によって R1、R2・・・)と記載する